手取川の戦い

知らせが届かなかった夜



一五七七年、越後の国（今の新潟県）の上杉謙信は、能登の国（今の石川県）へ兵を進め、七尾城へせめ入りました。北へ力をのばす織田信長にとって、これは見のがせないことでした。

信長は戦いのうまさで知られた柴田勝家に大軍をあずけ、七尾城を助けに北へ向かわせました。ところが織田軍が着く前に、謙信によって七尾城は落とされてしまいました。【　　】、織田軍はそれに気づかず進み続けたのです。気づいたときには、すぐ近くまで謙信が来ていました。

助けるはずの城が無くなったことを知った勝家は、戦わずに引き返すことにしました。けれども、引き返すとちゅうにある手取川は、流れが速いことに加え、雨がふり、水かさが増えていました。そして暗い夜の中、謙信が織田軍へこうげきをしかけてきたのです。織田軍はこんらんし、手取川をわたってにげましたが、多くの兵士が川に流されたと伝えられています。

実はこの戦いは、くわしい記録がほとんど残っていません。それでも謙信が勝ったことは、多くの資料がつたえています。

せんたく⑴

文しょうに合うものはどれですか？選んで○をつけましょう。

①織田軍は七尾城が落ちたのを知らなかった

②謙信は手取川で織田軍に負けた

③柴田勝家が謙信をうち取った

せんたく⑵

文しょうの（　）に入る言葉はどれですか？選んで○をつけましょう。

①しかし

②そこで

③つまり

きじゅつ⑴

織田軍は、何を知らずに進んでいましたか？

きじゅつ⑵

信長が大軍をあずけたのはだれでしょうか？

漢字

漢字に直して書きましょう。

⑴くすり

⑵はし

⑶ぎんこう

© ドリパパの国語テスト　doripapadrill.com

こたえ

手取川の戦い

せんたく

(1) ①　(2) ①

きじゅつ

(1) 七尾城が落ちたこと

(2) 柴田勝家

漢字

(1) 薬　(2) 橋　(3) 銀行

© ドリパパの国語テスト　doripapadrill.com